

宮中晩餐におけるチャン・ダイ・クアン国家主席
御挨拶
(2018年5月30日)

天皇皇后両陛下、
御列席の皆様、

私と妻及びベトナム代表団は、天皇皇后両陛下と御皇族、日本政府及び国民の皆様から賜りました丁重で温かく、近しい御歓迎に心より感謝申し上げますと共に、本日このような盛大な晩餐会に大勢の方々に御列席いただいたことに感激しております。

私どもは、ベトナムの国と国民に対する天皇皇后両陛下の温かい御気持ちに真に感動しております。2017年初めの両陛下による国賓としての歴史的ベトナム御訪問が残した素晴らしい印象、また2018年新年にあたって天皇皇后両陛下が詠まれたベトナムに関する2つの御歌はベトナムの何百万人もの心を揺り動かしました。これは正に両国、両民族間の堅固な友好協力関係を一層促進する貴重な精神的原動力であります。

天皇皇后両陛下、
御列席の皆様、

ベトナムと日本は共に東洋に位置し、伝統文化に多くの類似点を持ちます。遠い昔からベトナム人と日本人は稲作と漁業で生計を立て、多神信仰や祖先と民族の英雄を敬う心を有しています。ベトナム人が非常に早くから日本人を「同文、同種、同州」の兄弟のように見なしてきたことは決して偶然ではありません。

両民族間の関係は、8世紀に仏哲という僧侶が古都奈良に林邑楽を伝えたことや、16世紀に日本の朱印船がホイアンを訪れ、交易によりベトナムで最初の繁栄した商業拠点形成に貢献したことなど、歴史、文化、貿易の交流から始まりました。ホイアンで日本人商人が築いた歴史的建築物やフォー・ヒエンに存在する遺跡、20世紀初頭に愛国者ファン・ボイ・チャウが明治維新から学ぼうとして発起した東遊運動などは、ベトナム・日本両民族間の絆の美しい象徴であります。

日本は、華やかな桜の咲く春、名高い新幹線、そして向上心溢れる「日本の精神」を持つ美しいおもてなしの国です。天皇皇后両陛下の英明な御在位、日本政府の賢明なリーダーシップの下、「日出ずる国」の国民は常に勤勉、規律正しく、活発かつ創造的で、「日本の奇跡」を創り出し、日本を経済、科学技術面で世界トップクラスの国へと導き、G7で唯一のアジアの代表、地域と世界の平和、安定、協力と発展に積極的に貢献する国としました。

ベトナムの国と国民は、日本国と国民が国の建設と発展においてこれまで収めてこられた多大なる成果を非常に喜んでおります。また、ベトナムが国を建設し、守り、発展させる事業において、日本国と国民が示してくださった寄り添う姿勢、効果的かつ実質的な協力と貴重な御支援に心から感謝いたします。今日のベトナムにとって、日本は真に信頼のおける友人、最重要のパートナーであり、ベトナムと日本の広範な戦略的パートナーシップは日増しに力強く、包括的、実質的、効果的に発展しています。

天皇皇后両陛下、

御列席の皆様、

今回の国賓としての私と妻、そしてベトナム代表団の訪日は、ちょうど両国が外交関係樹立45周年を記念する様々な行事を開催するなか行われます。我々は、ベトナムと日本との関係が、この間一貫して各分野において大変良好に、効果的、実質的かつ急速に発展してきたことを真に喜んでおります。現在、日本はベトナムにとって最大の政府開発援助供与国であり、第4位の貿易相手国です。2017年には、日本のベトナムへの投資額が前年比4倍の91億ドルを記録し、最大の投資国となりました。両国国民間の交流は日増しに強化され、現在、26万人以上のベトナム人が日本で生活し、学び、働いており、2万人近くの日本人がベトナムで活躍しています。

今般の訪日において、私は安倍晋三内閣総理大臣と会談し、政界、経済界、文化・科学技術関係者と面会し、両国の指導者と国民の希望に応え、地域と世界の平和、安定、協力と発展のため、ベトナムと日本との関係を各分野において更に実質的かつ効果的な新たな発展段階に導くための方向性と大きな方策について話し合いたいと考えております。

両国民間の温かな友情が満ち溢れる中、ここに皆様と共に、

天皇皇后両陛下の御健勝、

日本国の繁栄と日本国民の御多幸、
ベトナムと日本の友好協力関係の絶えざる強化と発展、
御列席のすべての皆様の御健勝を祈念し、杯を上げたいと思います。
ありがとうございました。